夕刊 磐城新聞
九月二日發行
定價 一ヶ月 金五十錢 ……
發行所 磐城新聞社
(日曜日翌日休刊)
東京振替●一〇一六五五八番

天氣豫報 小名濱測候所發表
今晩 北東の風晴たゞ曇つたり
明日 同天氣次第悪し

新秋隨想

病者のこゝろ

五十嵐雄之

(上)

七月六日　私の病室の入院患者は可愛しい小女達から慰問の花束を贈られて、皆大變喜んだ。この美しい企ては、千葉第二校長の女見物操教育に對する理想の一つの現はれで。花を祭り併せてこれを病者に贈つて傷心を慰めさせたことがあた。こうした美しい行事も會つて、フト十六七年前自分も五十餘日の病院生活を送つた當時を想ひ出して。しみ〴〵と病める時病める者のこゝろを回顧した。

毎日多くの病者に應接し又重い患者を預つて、明け暮れ『我等爲病寇戰』と、ふ私の旗印を提げて血みどろな科學戰をつゞけてゐるのであるが、あまりに健康な、むしろ元氣なこの頃の私は、ともすれば『惻隱の心』に缺け病者の感情に欠けることがないだらうかと時々自警自戒する。病める者の心を心とし、優しい慰めと、喜びとを彼等の上に與へるやう、菩薩の心を我が魂に入れ給へと默禱することさへある。

□

病める時は寂しいものである、敢て大臣大將と纖弱可憐な少女とを問はな。失意の時と病める時とに受けた恩義は生涯忘れ難いものである。私も入院生活の間親友TやIから受けた友情は未だに感謝に堪えなく思つてゐる。同級生だつたTは趣味の深い青年であつた、貧しい財布をはたいては繪具を買つたり泰西名畫の原色版を蒐めたりしてゐた。ゴッホの名作『踊子』の畫を持つて來て病室の壁にかけて呉れたことをいまでもよく覺わてゐる。同縣讀みから看護婦Nは時々挿花を枕元に飾つて呉れた病棟主任のMは炊事部へ請求して始終特薬を付けて呉れた。意地きたないやうだが、薬を服むことゝ食べることよりほかに所在のないかうした時の一皿の御馳走はまことに嬉しいものである。

先輩の○講師、その人格と學識とに尠からず傾倒してゐた私は『もし俺が病氣したら○先生に診て貰ふ』と口癖のやうにいつてゐたが、そのことが不幸にも實現して○氏の診察をうけK病院に入つたのであつたが、每日診療に研究に忙はしい氏は私の病室を訪ねて呉れることが稀であつた。氏の多忙を十分に知つてゐ乍らも時折に恨みがましい氣持が湧いた。いまの私は丁度○氏のやうな立場にある多忙にまぎれ身內や友人の病氣見舞を思ひ乍ら怠ることもあそ、定めし病める者には不滿を抱かしてゐることだらうと思ふことがある。

初夏客次

碧堂 小野諸平

匆忙平日走風塵
客裏偸閒詩役神
睡起推窗日三丈
兩餘千樹綠陰新

その日〳〵

9月3日

△パナマ運河開通(一、九一四)△郵便規則改正(明治二)△東沙島占據(昭和一二)

○

飛ぶ文を追ひつ捉へつ夏座敷　鳴雪

講談

振袖横町 (19)

須藤鐘一
荻原萬象畫

陰謀(十三)

『だつて、何んな事が起ても心配をするな、わしゃそばを離れるんぢやねえ……と、おつしやつたぢやありませんか。』

『あれですか、あれはね、あのあたりまで來ると、何んとなく、殺氣が漂つてゐるのを感じたのですよ――』

『殺氣といふのは?』

『これは口で言つたのではあんたには分りませんよ』

『さうですかい、ここ、先生は餘程劍術がお出來になるやうですね、どの位お習ひになつたんですかい?』

『なあに、ほんの劍術の眞似ごとですよ。だから『棒振り劍術』と云つて、木刀を差してゐるんです。まだ刀を差す腕前にはなれないで……』

『へね。棒振り……と云ふ流儀なんですか?』

『いゝえ、流は神陰流さ』

『神陰流なんですかい。巧いもんですね。あれだけ劍術が出來たら劍術で立派に飯が食つて行けますね』

『はつはつは仲々さうは行きませんよ』

『いゝえさうですよ、こちとらの宿の近所で、道場を構えたら、わつちらの仲間が大勢習ひに來ますよ。わつちらの仲間は、なりは悪いし、そいで言葉遣ひも悪い、その上行儀作法なんてえ、しちむづかしいことは知らねえんですが、氣前だけは至つていゝですからね。それで正直で、曲つたとはしませんから』

『ほんとに、職人衆は、あつさりしてゐますからね。』

――わしも好きですよ』

『そんなら、丁度好いぢやねえか、わつちの近所へ道場をお開きになつたら――』

『道場ですか?はつはつは――道場を立てるほどの金はありませんよ』

『本當ですかい、でも、何程もかゝりませんせ……』

『それに、また〳〵わしの腕では人に劍術を教へられません。その話は止めませう――』

『さうですかい、……だがね、先生、あなたは、道場を追ん出されたと云つたでせう……。さうすると、何處へお泊りになさるんですね?』

『神田へ行けば、わしを世話をして呉れる家がありますんで、そこに當分ゐることにしますよ』

『そうですかい!神田にお出でになるんですかい?汚ねえところですが、わつちの所へお泊りになすつたら……』

『まあ、さうも行きませんなや、一造さん、あんたの家までお送りしませう……』

『濟みませんねえ――。そんなことはありもしませんでせうが、先刻の覆面の奴でも飛び出して、手前の首を貰ひ度いと吐かしやがると、先生の眞似ぢやありませんが、何處へ行くのにも見當がつきませんからね』

一造は、すつかり梅吉に信頼してしまつてゐた。

『ねえ、一造さん、わしは近いうちに、あんたにお頼みしたいことがあるんですが、わしの頼みを聞いて呉れますかい?』

『先生が、このわつちにお頼みがあるんですつて――?そいつあ有難うござんす。先生のお頼みなら、火の中、水の底、どんなことでも、わつしに出來ることなら致しますから、是非お頼みになつておくんなせえ』

『その時に是非、お力になつて下せいよ』

『ようがすとも』きつと、どんなことでも致しませう――』

はまなす集 (三)

山本三千夫

○まばらなる星の夜空はいや冴えて拍子木の音の窓に響かふ
○限りなく伸びし麥生のはざまゆゝわかぬき飛び立つ朝の雲雀
○匂へども蜂も來もせでひそやかに咲き萎み行く木蓮の花

萬病克服が何故保證出來るか

自の魂

電氣の何倍もの力がある超短波也

故にゴムガラス等何んでも電氣の不導体を透す品なら、着物の上から使用しても骨肉中の病菌は征服出來る品なり。

高血壓が一回の放射で血壓が廿下つた。泣く程痛い虫齒が十分間で止つた。十八才の娘夜症が二回で治つた。入院して癒らなかつた中耳尿炎が卅一回の放射で全快した。夜中胃ケイレンで困つたのが一回で安眠出來たと云ふ禮狀が餘り澤山なので新聞には書けないが、どんな難病でも癒らないと思はないで、實驗所で實驗して頂ければ自の魂で癒せる事が判つて頂ける確信致します。

一週間で萬一治る見込のない時は返品自由。體を動かせない方には機械を御貸し致します御宅で御使ひ下さい。

機械は二十圓台より各種あります。地方の皆樣のため平市に實驗所を設けました、遠慮なく相談實驗下さい。

適應症

婦人病　尿道病　糖尿病　心臓病　腎臓病　中風　高血壓　脚氣　ゼンソク　動脈硬化
胃腸病　肺病　ロクマク　肺炎　神經痛　ロイマチス　夜尿症　痔疾　カリエス　ルイレキ　百日セキ　ヒステリ
其ノ他慢性急性諸病

超短波放射快癒機自の魂販賣と修理

自の魂平實驗所
平研町公園下(電呼)六五二

吸入用酸素 純度99%

度量衡
モノサシ
マス
ハカリ

計量器
体温器
寒暖計

秤ノ取締
乗系・修繕致シマス。

關内藥局 電話四〇番

科外生徒募集

一、邦文タイプライター科
●時代の尖端を行く昭和婦人の職業
入學は毎月隨時
卒業期間 四ヶ月(高女卒程度) 十ヶ月(小高卒程度)
●卒業者の就職紹介は各方面と連絡を有し斡旋致します

一、洋裁科
入學は毎月隨時
卒業期間 本科 一ヶ年 速成科 六ヶ月

文部大臣認可 平陽女學校 (平市 電話四四五番)

銘木(床ノ間材) 天井板、ベニヤ板買ふなら
確かに御期待に添ふ良品廉價の
「万」織田材木商店へ
福島縣平市 電話平四六〇番

營業種目
建築木材一式
銘木・ベニヤ板
秋田産・杉四分板
建具材・便利瓦

●小店員募集 年齢十五歳ヨリ廿歳迄

一度お試しを乞ふ 一發せる勉強振りを、せひ

新車のお知らせ
斷然!!! 乘心地良い!!!
最新型フォード
入庫いたしました。是非!御試乘の程を!
市内四丁目
スジキタクシー 電二一七番

實用新案 第一八七四三〇號
意匠登錄 第六六一六七號
石山式
石綿ムシカマド
こんな經濟的な「かまど」は他にありません
安價な燃料で濟み、保溫力が强く堅牢で火の元絶對安全!。御使用に御便利な!石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、たすゝめ致したい新製品で御座います。

和洋銅物 金物問屋 平市五丁目 (久) 釜屋商店

只今入荷
金鶏印
天然バター
金鶏ミルクの北海道札幌工場製の
天然バターです。
天然バター品薄の折柄是非御用命下さい
1/2 ポンド　1/4 ポンド詰
西村屋藥局 電話3番

外科、内臓外科
エツキス光線科
産婦人科
院長 安齊徹
醫學士 小松千秋
入院隨意
平市田町
安齊醫院 電話四七五番

自轉車とリヤカー 强い
フタバ商會
新川町郵便局向

御婚禮御着附
パーマネントウエーブ
洋和結髮 オゾン美顔術
御婚禮のかつらを御利用下さい
御染髮洗毛
美爪術
電話 六七八營業所 五二五自宅
平市驛前 水野化粧院

耳鼻咽喉科專門
平市南町一六番地
入院隨意 病室完備
大和田醫院 電一七〇番

殘暑御伺申上候
實株ハ買ツテ御手元へ必ズ儲カル優良株
投資指針
平市四丁目三十三
富岡株式店 電話一九一

耳鼻咽喉科專門
醫學士 鈴木正男
平市田町(電話五八番)
磐田女學校前
齒科口腔外科
日本齒科醫學士 鈴木政
内郷村高坂磐炭病院前
『入院のお需めに應ず』
(看護婦及び見習看護婦募集)
鈴木醫院

りん病こしけ 專門藥
岩里 別府淋藥 一週間分參圓(黑) 五圓(赤)
痛みある病。熱める病
岩里 別府散 七包入 五十錢 十五包入 壹圓
製藥本舗 別府市 岩里天然堂
代理店 平市古鍛治町一〇
阿康藥局 電話四十四番 振替東京三〇〇六五番

金成上院議員の選擧布陣
立候補挨拶と前後して
河原田文相推薦狀を發す

健康の恢復と熱心な周圍の慫慂から旬日に迫つた多額納稅議員選擧に再び立候補を宣した現上院議員金成通氏は此程議圓自ら持す挨拶狀を各方面に發送十日のゴール入りに邁進することとなつたが、此際河原田文相が前內相として同氏の爲關係者に配つた推薦狀には

金成君とは嘗て福島縣に奉職以來三十年來の知己で且つは貴族院に席を同うした事によつて知つた其の見識才幹は現下の要望する人物なることを信じて措かない。同君が地方の實情に精通し其の豐富なる政治的經驗と時流を抜く見識の所有者たるはかの第六十九議會豫算總會に於ける東北地方冷雪害の對策と東北振興の具体案の能く肯綮に當る論旨と其の郷土に對する一片耿々の熱情が遂に政府をして急遽之が對策を講せしめたるの一事に徴しても明かである。東北振興事業の完遂には實に同君今後の活動に期待するもの多いと思ふ。同君をして再び立つて邦家の爲郷土の爲粉骨碎身せしめ度い

との意味が盛られあり同候補に對する再認識に重要な力をなすものと觀られてゐる

靜穩な二百十日
悩みの厄日無事經過

近來頓に大小各方面を通じ行く雲のたゝずまひ極めて險惡の事に引き替え、今二百十日の靜穩さは自然と人爲も全く皮肉な對照を見せしめる。早曉の幾分低温と曇り空は一寸厄日の氣配を徴めかさねでも無かつたがラヂオの天氣豫報も平常通りで時化の不氣味を孕まず徐々に晴れ上つて斷雲から洩るる殘炎の激しさ。烏を驚に着わける警察官の衣更へも昨一日から一週間の延期となつて白一色の依然たる夏姿を持して居る程今九月はしめの地上は太陽の黑點の戯れか、全く法外の暑さである。午前中の氣温が市中の屋內ですら二十七度（八〇・六）あすも荒れらしい摸樣なく、これで昨報の『稻熱』さへ發生せねば禾穀穰々の豐秋は先づ以て確實と云ふ處であらう

勇士遺族に授產補導
『自立家門を顯揚せよ』

市では今般實施することとなつた戰歿者遺族の授產補導に關し二日市內各區長を經、周知せしめた。これは戰歿者遺族中授產補導を要するものに約一ケ年以內生業に必要な知識と技術を授け將來獨立自營により名譽ある家門を題揚せしむべく個々の實情に即應して適業を選び學校、病院、私人の家庭等適當なところに委託して行ふもので

差當り裁縫、手藝、產婆、看護婦、教員、保姆、美容術、タイピスト、自動車運轉手、製圖工、機械工等があげられてゐる

希望者は詳細市役所に問ひ合せの上授職補導願を市長を經由提出されたいと

產組設置懇談
郡下三ケ村で開催

產業組合縣支會では信聯並に販購聯と連絡して產組未加入農山漁村の解消運動に乘出し郡下左記日割で懇談會を開く

△九月四日赤井△六日錦△八日飯野

教壇で奉公
佐久間伍長未亡人
教員試驗合格

今次事變に夫を護國の神と捧げた軍國の妻に對し教壇への道を拓くべき東京特設中等教員養成所入所試驗は此程行はれたが地方からの合格者は磐崎村大上湯長谷故佐久間歩兵伍長未亡人チヤウさん（三二）たゞ一人、來る十一日入所し一粒種の愛兒と共に東京板橋區の母子寮に寄宿して修業二ケ年後には家事裁縫の教員免許狀が與へられる、因にチヤウさんは磐女の出身である

・・・・・・

四倉銃後奉公會　四倉町銃後奉公會の新役員左の如し

（會長）新妻盛（副會長）長谷川林平、木村守江（評議員）佐藤熊藏外二十三名

神宮行を目標に
磐中水泳四選手
あす郡山の豫選へ出場

過般二高プールで行はれた同校尚志會主催關東北々海道中等學校水上競技會に於て見事制覇の榮冠を獲得した磐中では、更に一層の飛躍を期し同校出身先輩の本格的コーチを受け引續き猛練習中であつたが、來る神宮出場を目指し明三日郡山に於ける豫選會に出場すべく今二日左記四選手が男爾出發した

（五年）白土、野口（四年）井手、新妻

鮫川堰總會
六日團体事務所で

鮫川堰水利組合臨事會を六日午前十時から平團体事務所に開き反別割賦課方法決定を附議

尚四組合議員は四日水路を視察する

今年完成した同水路は從來水飢饉に惱されてゐた小名濱、玉川方面に多大の恵みを與へたので上遠野村方面も二十五町步の地主も組合に加入したいと申出たので同日この問題も協議する

清き一票銃後の固め
市內八ケ所で　講演座談會

市では來るべき縣議戰に備へ今二日夜市公會堂で縣主催の大講演會を開く外市內左記八ケ所で講演座談會を開き大いに肅正の實をあげる時間は各會場夜七時

△三日性源寺（新町、長橋研、古、紺屋町、材木町）＝講師小野（圓）、川崎吉村、木澤、山崎（忠）水野、吉田（寅）、山崎（與）

△三日公會堂（銀治町、南町、大町、中町、一、二三、四丁目）＝萩原、岡田、青木、吉田（五）、大嶺、大森、鈴木（彌）、關內、鈴木（庫）、菅本、猪狩、大谷、柴田

△三日第三小學校講堂（五丁目、新川町、月見町、堤ノ內、立町、鎌田、大工町）＝鈴木（光）、諸橋草野、荒川、高橋、多田井、赤津

△四日會議室（田町、才槌小路、鍛冶、南白）＝野崎、阿部、武田、藤田、山野邊、金古、遊沼、酒井

△四日湯殿山（八幡小路、久保町、北目、胡摩澤、磐城跡）＝鍋田、服部、淺水、正木、山部、篠山千葉、永山

△四日九品寺（柳町、四軒仲間町）＝遠藤、小野（金）堀江、佐藤

△五日第四小學校講堂（上中、下平窪）＝松崎、松本、鈴木（勇）、菅波、蒲葉、根本、鈴木（重）、上妻、高萩、小野、太田吉野、矢吹（巡）鈴木（庄）

△五日中塩分教場（中鹽、四波、大室、菜ノ內、鯨岡）＝矢吹（初）矢吹（長）吉田

匿名で毎月一圓獻金

昨一日の興亞奉公記念日に際し『事變の續く限り毎月一圓宛寄附致します』との手紙に添へ匿名で金一圓を市銃後奉公會へ寄附した奇特の士があつた

○

市內四丁目四倉合同乘合自動車從業員一同で昨一日を自肅に送り蓄へた金十圓五十錢を市役所へ

肅正對策協議
きのふの區長會

市では一日市會議事堂に區長會を開き縣議戰を中心に左記諸件を指示

選擧肅正、歸還兵氏名報告、國民貯蓄奬勵、生活刷新、青年學校生徒就學奬勵、十五年度小學校就學兒調查、物資配給、肥料配給統制

平署大活動
ダイ事件未解決
縣の應援で

〔既報〕二十六日未明內郷村白水壽炭礦火藥庫からダイナマイト、雷管各三本を竊取した事件は時局柄平署で重視し極力搜査中だが未だ判明せず、今二日からは縣刑事課香內刑事の應援を求めて刑事連が八方に飛んでゐる、一說によれば內部へのもの〻仕業ではないかとも云はれて居る

軟球濱通り豫選
健保主催
あす磐中平商兩球場で

本縣健康保險課主催被保險者軟式野球大會濱通り豫選は三日午前八時から磐中、平商兩球場で擧行されるが出場チームは左の如し

河田鐵工場、原町紡織、日曹小田、吉仲鐵工場、田渕製作、吳羽紡績錦工場、日曹平炭礦、吉健鐵工所、平製作所、片倉磐城製絲

尚決勝戰は來る十七日郡山市で擧行される

鈴木世界館主獻金

平驛前世界館主鈴木寅次郎氏は盛興行の多忙さから戰死者の墓參も出來なかつたと二十圓を恤兵金へ、十圓を英靈供養費として市銃後奉公會へ寄附した

前線の傷も癒つて
村議に返り咲く
數奇な永戶の松崎伍長

永戶村大字合戶字驛步兵伍長松崎叶君は一昨秋出征各地に轉戰中老陸宅の激戰に散華の公電が入り、家族をはじめ村民一同無言の凱旋を前にし遙かに默禱を捧げて居つたが右は重傷の誤報で爾來病院、湯治場等で療養の結果最近殆ど常態に復し感謝の念から菩提寺たる同村密藏院の石階修費に金百圓を寄附し此程立派に完成、村びとから其の篤行を賞せられ乍ら名譽の歸還と共に返り咲いた村會議員の職に孜々としていそしんでゐる

一疊當り最高二圓
市內の家賃調べ

縣經濟保安係りが厚生省の家賃統制方針に則り昨年八月四日現在を以て準備調查した縣下首要都市中平市と小名濱町の家賃左の如くその最高値は縣下四市中郡山の疊一枚につき二圓五十錢で、福島二圓二十五錢之に次ぎ平二圓、若松一圓十錢の順で昨年八月から今年十日迄値上げしたところは小名濱が筆頭、膨湃都の姿を如實に物語つてゐる、一疊當り左の如し

△平市（工業地帶外住宅）高一圓二〇錢、安二〇錢平均六〇錢（工業地帶外商店）高、二、〇〇安四〇平均八〇

△小名濱町（工業地帶住宅）高一、〇〇安四〇、平均四五（工業地帶商店）高一、二〇安四〇平均五〇（工業地帶外注宅）高八〇安〇、二〇、平均三〇（工業地帶外商店）高一、一〇安二〇平均三〇

・・・・・・

軍用干草授受　郡下の第二回軍用干草授受は十月十四、五の兩日平驛で行ふ

陣中を聽く
（453）

今日も生き延びたと戰友相顧みて大笑ひ
研町出身　屋島昌淨君（信通）

御疎遠に打ち過ぎて居りました。皆樣にもお變りありませんか。僕も益々元氣で此所の戰線に居ります

氣候も大分凌ぎよくなりました。思つた程でもありません、でも大陸的氣候ですから朝夕は一しほ寒さが増した樣に感ぜられます。

水なども別に不自由な事はありません、自分達なんか本當の苦勞をして居りません。

前の戰闘に參加した戰友などは實に苦勞をして居るのです、その戰友達の爲にうんと働く覺悟で居ります

毎日砲彈に曝されての生活です。今日も亦一日生き延びたぞ。などと戰友と話し乍ら朗かな陣中生活を送つて居ります。

詰らぬ彈には的り度くないものだ。うんと戰つて死んで行き度いと思つて居ります。

ソ聯飛行機なんか實に脆いものです。新聞に報道してある通りです。

戰闘に參加したものは皆感する事でせうが、自分も近頃ソ聯なんて實になつてないと感じました。優秀な兵器は持つて居るでせうが恐るるに足らずです。

第一線の勇士は皆張り切つて戰つて居りますから御安神下さい。平も別に變つたこともありませんか。再た折を見てお便り致します。

暑中御見舞
四軒町出身　五十嵐正一君

拜啓盛夏を迎へ銃後の皆樣御健勝の事と御察し致します。小生も其後無事元氣にて軍務に精進して居ります。

平素用ひ乍らも家御無音に打ち過ぎ失禮の段御赦！下され度、當地は又格別暑く六月下旬に十數度の百度を突破した有樣でした。萬里の波を越ゆ大陸の陣中に立つて吾等軍人をして任務の重大さを感じますと共に銃後熱誠なる御後援を感謝致します。暑氣嚴しき折柄皆樣の御健康をお祈り申上げます。先づ御無沙汰お詫び旁々暑中見舞迄。

島田氏嚴父

本紙寄稿家島田忠夫氏嚴父定吉翁は豫て病氣の處一昨三十一日朝永眠、昨一日茶毘に附し不日東京府北多摩郡砂川村の郷里に埋葬すると

平市慶弔錄

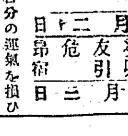
△出生　久保町三六鈴木榮吉氏二男勝君、本籍大工町二六北海道常呂郡留邊藥町宮本宇一郎氏五男幸雄君

○婚姻　双葉郡大久村大字小久字室代內五九飯島茂氏（二八）立町三鈴木ヒデさん（三五）、橫濱市中區西戶部町三丁目二七七山口絹子さん（三四）二丁目二〇大村耕四郎氏（二八）

▲死亡　本籍仲間町八一東京市澁谷區北谷町三〇岡部楢一氏（三五）

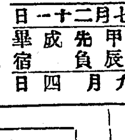
三日　【小名濱測候所觀測】　滿潮前五、一〇　後五、一五　干潮前一一、一五　後 —

四日　滿潮前五、五五　後五、四五　干潮前一一、四五　後一一、二五



新九月三日　日曜　舊七月二十日　癸卯　友引　危　昴宿

▲一白　自分で自分の運氣を損ひ苦勞する事ある日▲二黑　天馬空を駈る如き勢ひある大吉盛運日たり▲三碧　薄利の日投機心を起す時は大敗を見るべし▲四緑　油斷すれば幸運の神に逃げらるゝことあり▲五黄　悩みもあれど又大に助るものありて立身す▲六白　飛々恐々身心共に落付きの無き日外出注意▲七赤　進むは吉けれど不慮の出來事に注意すべし▲八白　願ひ事の叶ふ日入學名弘め移轉等何れも吉▲九紫　遅々たる運氣も怠らざれば夕までにはのびる



新九月四日　月曜　舊七月二十一日　甲辰　先負　成　畢宿

▲一白　內には穩なれども外には不信を招ぎ易き日▲二黑　平凡の如く見ゆれども根氣次第利得ある日▲三碧　先を見込での賣買には失敗に陥り易き日▲四緑　初めは運氣弱けれども次第に吉と成るべし▲五黄　內輪もめさへなければ自ら發展し行くべき日▲六白　自重成して進めば大吉なり婚約企業皆我べし▲七赤　引立てに逢ふて昇進すべき日名弘入學皆吉▲八白　事業選擇に苦しむ日急ぐ時は不發を採るべし▲九紫　目上の差圖は受けて働けば大吉日と成るべし

田毎のアイスクリーム
田町　電632

平病院（平市元共濟病院跡）（電話六四一番）
院長　醫學博士　鈴木定藏
內科　小兒科　院長　鈴木定藏
副院長　土井利明
內臟外科　一般外科　皮膚泌尿器科　副院長　高橋俊幸
レントゲン科　物理的療法科　院長　鈴木定藏
藥劑科　部長　吉本孝平
診療時間……每日午前八時ヨリ午後九時迄、夜間診療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ）

高久病院（電話五三一番）
平市田町
醫學士　高久忠
新潟醫學士　[illegible]
藥劑士　佐竹[illegible]
內科　小兒科
外科　花柳病科
耳鼻咽喉科
（看護婦至急募集）

難波醫院
內科　小兒科
入院應需　自炊の便あり
平市大町　電話五〇二番
（看護婦見習、看護婦募集）
醫學博士　難波陸

これは便利！
△手を荒さず
△絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
△つけておくだけで洗へる
㊤ マルミ粉末石鹸
製造元　平市材木町一二

病室・手術室完備
產婦人科　醫學博士　五十嵐雄二
（物理療法科併置）
（入院　隨時）
平市新川町（電話三六九番）